

令和4年度 LINE を活用したアンケート 調査結果 「文化に関する意識調査について」

目 的	本市では、現在、令和4年度中の「福島市文化振興条例」の策定を目指し準備を進めているところです。このアンケートは、市民皆さまの文化芸術・歴史文化に対する考え方や活動の現状、今後のあり方等についてお伺いし、本市の現状や特性に根ざした条例づくりの一助とすることを目的として実施したものです。
-----	--

【調査期間】	令和4年6月2日(木)～6月14日(火)
【対象者数】	20,452 名 (福島市公式 LINE 友だち登録者のうち、受信設定が市内かつアンケート同意者)
【回答者数】	373 名
【回 答 率】	1.8%

問1 あなたの性別をおたずねします。【必須：一つだけ選択】

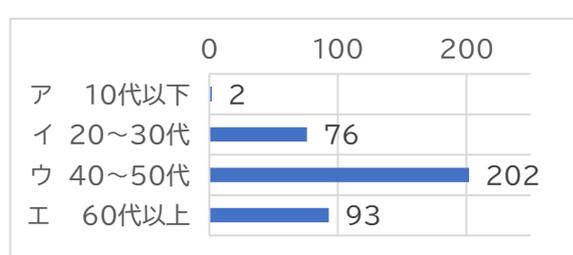
項目	回答数	割合
ア 女性	256	68.6%
イ 男性	115	30.8%
ウ その他	2	0.6%
総計	373	100.0%



【文化振興課】
回答者の性別は、女性の回答が約 7 割と高い結果となっています。

問2 あなたの年齢についておたずねします。【必須：一つだけ選択】

項目	回答数	割合
ア 10代以下	2	0.5%
イ 20～30代	76	20.4%
ウ 40～50代	202	54.2%
エ 60代以上	93	24.9%
総計	373	100.0%



【文化振興課】
回答者の年代は、「40～50代」が最も多く5割を超えています。

あなたが3年以内に鑑賞した文化芸術分野を選択してください。

【必須：複数選択可】

- ア. 文芸(小説、詩、短歌、俳句、川柳など) ※読書含む
- イ. 音楽(オーケストラ、合唱、ポップス、ジャズ、ロックなど)
- ウ. 美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)
- エ. 演劇(ミュージカル含む)・舞踊(バレエ、ダンスなど)
- オ. メディア芸術(映画、漫画、アニメーション)
- カ. 伝統芸能(雅楽、能楽、歌舞伎など)・芸能(落語、漫談、漫才など)
- キ. 生活文化(茶道、華道、書道など)
- ク. その他
- ケ. 鑑賞していない

問3

項目	回答数	割合
ア. 文芸	168	45.0%
イ. 音楽	208	55.8%
ウ. 美術	205	55.0%
エ. 演劇	74	19.8%
オ. メディア芸術	232	62.2%
カ. 伝統芸能・芸能	60	16.1%
キ. 生活文化	51	13.7%
ク. その他	8	2.1%
ケ. 鑑賞していない	39	10.5%
総計	1,045	



※割合は回答者数373名に対する値

項目	年代別回答数				合計
	10代以下	20~30代	40~50代	60代以上	
ア. 文芸		41	82	45	168
イ. 音楽	1	37	123	47	208
ウ. 美術		38	106	61	205
エ. 演劇	2	19	32	21	74
オ. メディア芸術	1	57	124	50	232
カ. 伝統芸能・芸能		14	29	17	60
キ. 生活文化		5	30	16	51
ク. その他		1	4	3	8
ケ. 鑑賞していない		8	24	7	39
総計	4	220	554	267	1,045

※問3「ク. その他」の主な内容

- 沖縄三線
- 吹奏楽
- 写真
- 世界遺産を訪れた
- 大相撲観戦
- 歴史
- 朗読会

※問3「ケ. 鑑賞していない」の主な理由

- コロナウイルス感染防止のため
- なかなか時間がとれない
- 暇もお金も無い
- 観たいものが福島公演がない為
- 観たい展示会が遠方で行けなかった
- 興味あるものがない、興味がなかった
- 趣味ではない
- 出産など重なった
- 東京都民だった為

【文化振興課】

メディア芸術(映画、漫画、アニメーション)が一番多く6割を超えています。

また、音楽(オーケストラ、合唱、ポップス、ジャズ、ロックなど)、美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)も5割を超えています。

なお、「その他」として、大相撲観戦や朗読会などの回答がありました。

「鑑賞していない」の主な理由としては、コロナウイルス感染防止関係のほか、興味がないといった回答や出産などで鑑賞できなかったなどの回答がありました。

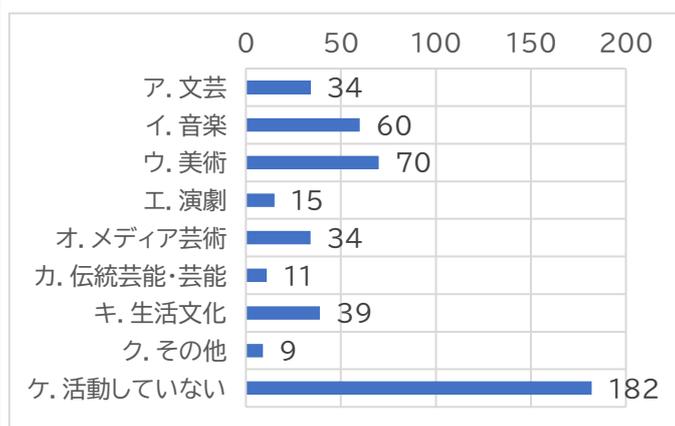
問4

3年以内になんたが行った文化芸術活動を選好してください。

【必須：複数選好可】

- ア. 文芸(小説、詩、短歌、俳句、川柳など) ※読書含む
- イ. 音楽(オーケストラ、合唱、ポップス、ジャズ、ロックなど)
- ウ. 美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)
- エ. 演劇(ミュージカル含む)・舞踊(バレエ、ダンスなど)
- オ. メディア芸術(映画、漫画、アニメーション)
- カ. 伝統芸能(雅楽、能楽、歌舞伎など)・芸能(落語、漫談、漫才など)
- キ. 生活文化(茶道、華道、書道など)
- ク. その他
- ケ. 鑑賞していない

項目	回答数	割合
ア. 文芸	34	9.1%
イ. 音楽	60	16.1%
ウ. 美術	70	18.8%
エ. 演劇	15	4.0%
オ. メディア芸術	34	9.1%
カ. 伝統芸能・芸能	11	2.9%
キ. 生活文化	39	10.5%
ク. その他	9	2.4%
ケ. 活動していない	182	48.8%
総計	454	



※割合は回答者数373名に対する値

項目	年代別回答数				合計
	10代以下	20~30代	40~50代	60代以上	
ア. 文芸		10	12	12	34
イ. 音楽		11	34	15	60
ウ. 美術		17	34	19	70
エ. 演劇		5	6	4	15
オ. メディア芸術		10	17	7	34
カ. 伝統芸能・芸能		2	5	4	11
キ. 生活文化		5	25	9	39
ク. その他			6	3	9
ケ. 活動していない	2	37	103	40	182
総計	2	97	242	113	454

※問4「ク. その他」の主な内容

- ハンドメイド作品の展示会出品
- 花を育てたり、縫い物などが趣味
- 手工芸
- 編み物
- 世界遺産を訪れた
- 読み聞かせ
- 福島、伊達の歴史
- 歴史
- 和太鼓演奏

※問4「ケ. 活動していない」の主な理由（件数）

- コロナウイルス感染防止関係(12)
- 機会がない(9)
- 技術・才能がない(8)
- 興味がない(7)
- 時間がない(7)
- 活動してないから(3)
- 病気や体調不良のため(3)
- 強くやりたいとは思わない(2)
- 子育て中のため(2)
- 趣味がない(2)

【文化振興課】

「活動していない」が一番多く、約5割となりました。また音楽(オーケストラ、合唱、ポップス、ジャズ、ロックなど)、美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)、生活文化(茶道、華道、書道など)が1割を超えています。

なお、「その他」の主な内容として、手工芸や歴史などがありました。

「活動していない」の主な理由としては、コロナウイルス感染防止関係が12件と多く、ほかにも機会がない、時間がないなどの理由がありました。

問5

地域のどのような歴史文化に関心がありますか？【必須：複数選択可】

- ア. 有形文化財(歴史上又は芸術上価値の高い建造物、古文書や考古資料、歴史資料など)
- イ. 記念物(古墳、城跡、旧宅などの遺跡や動物、植物、地質、鉱物など学術上価値の高いものなど)
- ウ. 無形文化財(演劇、音楽、工芸技術などで歴史上又は芸術上価値の高いもの)
- エ. 民俗文化財(衣食住、生業、信仰、年中行事などに関する風俗慣習、民俗芸能など)
- オ. 福島市の歴史
- カ. その他
- キ. 関心がない

項目	回答数	割合
ア. 有形文化財	194	52.0%
イ. 記念物	213	57.1%
ウ. 無形文化財	166	44.5%
エ. 民俗文化財	138	37.0%
オ. 福島市の歴史	146	39.1%
カ. その他	0	0.0%
キ. 関心がない	30	8.0%
総計	887	



※割合は回答者数373名に対する値

項目	年代別回答数				
	10代以下	20~30代	40~50代	60代以上	合計
ア. 有形文化財		37	102	55	194
イ. 記念物		41	117	55	213
ウ. 無形文化財		34	93	39	166
エ. 民俗文化財	1	34	71	32	138
オ. 福島市の歴史		20	75	51	146
カ. その他					0
キ. 関心がない	1	7	19	3	30
総計	2	173	477	235	887

※問5「キ. 関心がない」の主な理由

- お金にならないから
- 関心がないに理由などない
- 興味・魅力が少ない
- 興味がない
- 興味をそそられるようなものがないから
- 興味をひくものがない
- 現在の今の生活・健康・暮らしが先だから
- 生活していくことで精一杯だから
- 地域のものについては、考えたことはありませんでした
- 福島市の事を知らないのでよくわからない
- 歴史関係には興味がない

【文化振興課】

記念物(古墳、城跡、旧宅などの遺跡や動物、植物、地質、鉱物など学術上価値の高いものなど)が最も高く、約6割を占めました。

また、有形文化財(歴史上又は芸術上価値の高い建造物、古文書や考古資料、歴史資料など)についても5割以上が関心あるとの回答がありました。

なお、「関心がない」の主な理由としては、興味がない、興味をひくものがないなどの回答がありました。

問6

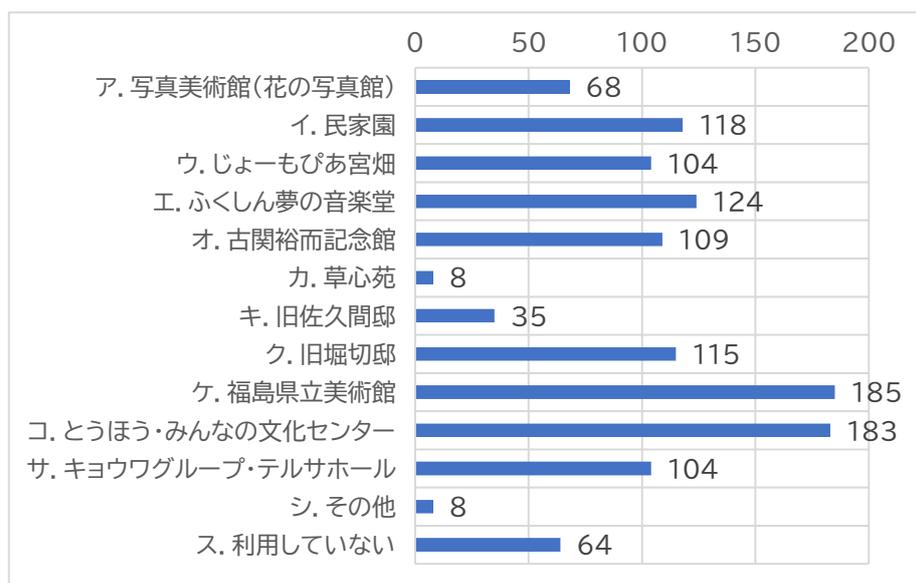
3年以内に、利用したことのある福島市内の文化・歴史施設は何ですか。

【必須：複数選択可】

- ア. 写真美術館(花の写真館) イ. 民家園 ウ. じょーもぴあ宮畑
 エ. ふくしん夢の音楽堂 オ. 古関裕而記念館 カ. 草心苑
 キ. 旧佐久間邸 ク. 旧堀切邸 ケ. 福島県立美術館
 コ. とうほう・みんなの文化センター サ. キョウワグループ・テルサホール
 シ. その他 ス. 利用していない

項目	回答数	割合
ア. 写真美術館(花の写真館)	68	18.2%
イ. 民家園	118	31.6%
ウ. じょーもぴあ宮畑	104	27.9%
エ. ふくしん夢の音楽堂	124	33.2%
オ. 古関裕而記念館	109	29.2%
カ. 草心苑	8	2.1%
キ. 旧佐久間邸	35	9.4%
ク. 旧堀切邸	115	30.8%
ケ. 福島県立美術館	185	49.6%
コ. とうほう・みんなの文化センター	183	49.1%
サ. キョウワグループ・テルサホール	104	27.9%
シ. その他	8	2.1%
ス. 利用していない	64	17.2%
総計	1,225	

※割合は回答者数373名に対する値



項目	年代別回答数				合計
	10代以下	20～30代	40～50代	60代以上	
ア. 写真美術館(花の写真館)		10	29	29	68
イ. 民家園	1	19	57	41	118
ウ. じょーもぴあ宮畑	1	18	53	32	104
エ. ふくしん夢の音楽堂	1	13	77	33	124
オ. 古関裕而記念館		15	59	35	109
カ. 草心苑		1	3	4	8
キ. 旧佐久間邸		5	15	15	35
ク. 旧堀切邸	1	15	55	44	115
ケ. 福島県立美術館	2	34	95	54	185
コ. とうほう・みんなの文化センター	1	29	95	58	183
サ. キョウワグループ・テルサホール	1	10	54	39	104
シ. その他		1	5	2	8
ス. 利用していない		20	37	7	64
総計	8	190	634	393	1,225

※問6「シ. その他」の主な内容

- アオウゼ講演 ●こむこむ ●コラッセアトリウム ●コロナで行きそびれた
- 学習センター、市立図書館 ●御倉邸 ●市街の観光地 ●民家園

※問6「ス. 利用していない」の主な理由（件数）

- コロナウイルス感染防止関係(17) ●機会や時間がない(5)
- 興味がない・興味がわからない(5) ●転入して間もない(3)
- 鑑賞したいと思うイベントが無い(2)

【文化振興課】

福島県立美術館やとうほう・みんなの文化センターの利用が多く、約5割の回答がありました。

また、民家園、ふくしん夢の音楽堂、古関裕而記念館、旧堀切邸についても約3割が利用したと回答がありました。

なお、「その他」としては、アオウゼやコラッセ、学習センターなどの回答がありました。

「利用していない」の主な理由としては、コロナウイルス感染防止が17件と多く、そのほかにも機会や時間がないといった理由がありました。

問7

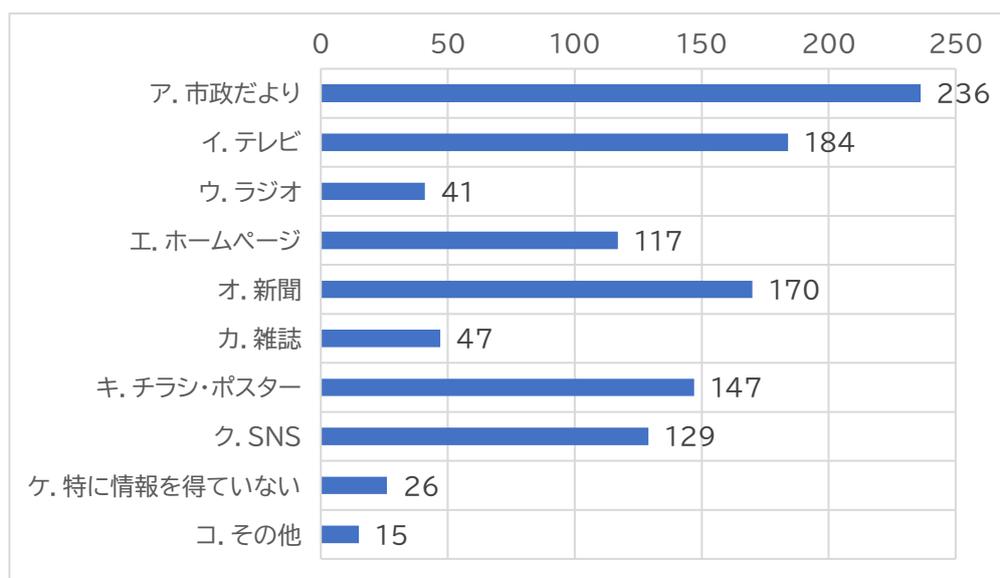
文化芸術、歴史文化に関する情報をどこから得ていますか？

【必須：複数選択可】

- ア. 市政だより イ. テレビ ウ. ラジオ エ. ホームページ
 オ. 新聞 カ. 雑誌 キ. チラシ・ポスター ク. SNS
 ケ. 特に情報を得ていない コ. その他

項目	回答数	割合
ア. 市政だより	236	63.3%
イ. テレビ	184	49.3%
ウ. ラジオ	41	11.0%
エ. ホームページ	117	31.4%
オ. 新聞	170	45.6%
カ. 雑誌	47	12.6%
キ. チラシ・ポスター	147	39.4%
ク. SNS	129	34.6%
ケ. 特に情報を得ていない	26	7.0%
コ. その他	15	4.0%
総計	1,112	

※割合は回答者数373名に対する値



項 目	年代別回答数				合計
	10代以下	20～30代	40～50代	60代以上	
ア. 市政だより		44	120	72	236
イ. テレビ		33	100	51	184
ウ. ラジオ		8	23	10	41
エ. ホームページ		23	65	29	117
オ. 新聞		16	90	64	170
カ. 雑誌		5	26	16	47
キ. チラシ・ポスター		27	76	44	147
ク. SNS	1	33	72	23	129
ケ. 特に情報を得ていない	1	7	14	4	26
コ. その他		2	9	4	15
総計	2	198	595	317	1,112

※問 7「コ. その他」の主な内容（件数）

- 知人・友人(5)
- 演劇鑑賞に詳しい団体や仲間(2)
- インターネット
- クチコミ
- 学校の部活動
- 新聞折込のフリーペーパーなど
- 美術館

【文化振興課】

市政だよりが一番多く、6割を超えました。

また、テレビや新聞についても4割以上の回答がありました。

「その他」としては、知人や友人や仲間、学校の部活動などの回答がありました。

問8

あなたが思う「福島らしい文化」には、どのようなものがありますか？【必須】

※問8の主な内容（件数）

- 思い浮かばない・特にない・わからない(49)
- 古関裕而氏・古関メロディなど(22)
- 音楽(15)
- 自然(14)
- 果物(12)
- 暁参り・わらじまつり(12)
- 花・花見山(11)
- 食関係(10)
- 信夫山(10) など

【文化振興課】

福島らしい文化については、「思い浮かばない・特にない・わからない」との回答が多く49件でした。

また、「古関裕而氏・古関メロディ」や「音楽」についての回答も多く見られました。

項 目	年代別回答数				
	10代以下	20～30代	40～50代	60代以上	合計
ア. 条例・計画の策定		15	25	22	62
イ. イベントの開催	1	48	126	52	227
ウ. 民間との連携強化		26	75	41	142
エ. 施設整備	2	44	100	47	193
オ. 文化活動補助		19	84	40	143
カ. 広報・情報発信		36	100	56	192
キ. 特に求めることはない		5	8	1	14
ク. その他		6	22	7	35
※割合は回答者数373名に対する値	3	199	540	266	1,008

※問9「ク. その他」の主な内容

- 文化を育む次世代の支援
- 地元の利用団体を大事にしてほしい
- 景観整備、まつりなどが開催しやすい街づくり
- 歴史遺跡のサイト
- 歴史文化教育(小・中学校)
- 参加しやすい市民ボランティアの募集
- 教師の文化意識の向上、音楽教師の意識向上、
- アニメや映画などの誘致活動
- 地域に伝わる伝承などをテーマとした商品の展開
- 文化に対してきちんとした知識や理解のある人の設置

【文化振興課】

イベントの開催が一番多く6割を超えました。また、施設整備や広報・情報発信についても5割以上の回答がありました。

「その他」としては、次世代の支援やアニメや映画などの誘致活動などの回答がありました。

【文化振興課まとめ】

本アンケートをとおり、文化芸術の「鑑賞」については、メディア芸術(映画、漫画、アニメーション)が一番多く、文化芸術の「活動」については、活動していない方が一番多い結果となりました。

また、最も興味がある歴史文化は「記念物」で、利用の多い歴史・文化施設は「福島県立美術館」であり、文化芸術、歴史文化の情報源としての利用は「市政だより」が一番多いことがわかりました。

福島らしい文化については、「思い浮かばない・特にない・わからない」との回答が一番多くありましたが、「古関裕而氏・古関メロディ」や「音楽」についての回答も多く見られ、文化的なまちづくり推進のため行政に求められているのは、「イベントの開催」が一番多くの回答がありました。

なお、各設問の回答において、コロナ感染予防のため、文化芸術の鑑賞や活動、施設の利用を控えていることも知ることができました。

今後も、市民の皆さまからの貴重なご意見を参考にしながら、福島市の文化振興に関する取組みを推進して参ります。

ご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】

福島市役所(〒960-8601 福島市五老内町3番1号)

《アンケート内容に関して》

福島市市民・文化スポーツ部文化振興課

電話 024-525-3785(直通)

《LINE アンケート制度に関して》

福島市政策調整部広聴広報課

電話024-563-7488(直通)